

## 第 67 回評価監視委員会の開催について

第 67 回一般財団法人建設物価調査会評価監視委員会が開催されましたので、議事概要についてお知らせいたします。

開催日時	2022 年 10 月 26 日（水）14：00～16：00	
開催場所	一般財団法人建設物価調査会（リモート方式）	
出席委員 （五十音順）	鵜飼 誠（委員長（元会計検査院 第 1 局長）） 佐藤 淳（東邦監査法人 代表社員、公認会計士） 白戸 智（株式会社三菱総合研究所 スマート・リージョン本部 主席研究員） 高橋省三（一般社団法人自動車公正取引協議会 参与 名古屋経済大学 法学部教授） 宮本和明（パシフィックコンサルタンツ株式会社 社会イノベーション事業本部 技術顧問）	
当会	建築調査部 高橋俊一、島田理久、神崎哲也 第一土木調査部 大谷忠広、船田 誠、伊東知哉 調査統括部 柴尾 治、平野光芳 監査審査室 今井 豊、吉田光正、勝井 治	
審議案件	案件	備考
	（定期調査） しな合板 （東京）	「建設物価」2022 年 8 月号 508 ページ 掲載価格について、調査結果記録票、調査結果集計表等に基づき、調査方法、調査プロセス等を説明
	（受託調査） 検査路撤去費 （神奈川県横浜市青葉区）	受託調査について、調査票、調査報告書等に基づき、調査方法、調査プロセス等を説明
委員からの主な意見・質問 それに対する調査会からの回答等	別紙のとおり	
委員会による指摘 （不適切な点又は改善すべき点）	なし	

別紙

意見・質問	説明・回答
<p>1. 定期調査について しな合板（東京）</p> <p>○主要メーカーの工場は、いずれも北海道にあるが、道内で製品を在庫しているのか。</p> <p>○問屋から工業者に渡る商流が多いのか。</p> <p>○2021年以降、合板価格が上昇しているが、「新型コロナウイルス」の影響か。</p> <p>○しな合板と普通合板のメーカーは、分かっているのか。</p> <p>○合板の短所は、あるのか。</p> <p>○「建設物価」掲載価格の都市間格差は、輸送費に影響されるのか。</p> <p>○値上げについては、メーカー各社が実施したのか。</p> <p>○問屋は、複数メーカーから製品を仕入れているのか。それとも、単一メーカーから製品を仕入れているのか。</p>	<p>○道内で製品を在庫している。</p> <p>○問屋から工業者に直接渡る商流が多い。</p> <p>○「新型コロナウイルス」の影響により、現地の労働者不足が顕在化し、原木の出材量が減少した。このため、原木高が生じ、合板価格は上昇した。</p> <p>○しな合板と普通合板のメーカーは分かっている。</p> <p>○火に弱い点が短所と認識している。</p> <p>○輸送費及び需給環境に影響される。</p> <p>○メーカー各社が値上げを実施した。</p> <p>○状況に応じて複数メーカーから仕入れている問屋が多い。</p>

別紙

意見・質問	説明・回答
<p>2. 受託調査について 検査路撤去費</p> <p>○この工事は、高速道路本線における検査路の架け替えが目的か。</p> <p>○各社の日当たり施工量に差異が生じたのは、施工条件などに対する見解が会社によって異なるからか。</p> <p>○報告価格の算出において、効率のよい日当たり施工量を採用するのか。</p> <p>○週休 2 日で施工すると労務単価に影響があるのか。</p> <p>○現場条件の違いに応じて使用する機材などが変わると工事価格も変わるのか。</p> <p>○橋桁の架け替えは頻度が高い工事だと思うが、積算において、標準的な考え方はあるのか。</p>	<p>○この工事は、床版取替工事であり、床版取替に支障となる検査路の撤去が今回の調査対象である。</p> <p>○会社によって施工条件に対する見解が異なったため、各社の日当たり施工量に差異が生じた。</p> <p>○ヒアリング調査で確認の上、施工条件や施工計画書などを正確に反映した信頼性のある日当たり施工量を採用している。</p> <p>○土日を休みとするなど 4 週 8 休で現場を動かした場合、労務単価を高め補正する積算上のルールがある。</p> <p>○橋桁の高さや施工時間の規制などに応じて施工機械のスペックや班編成などが変わり、工事価格も変わることがある。</p> <p>○橋桁の架け替えなど標準的な橋梁工事に関する積算基準として、「国土交通省土木工事標準積算基準書」などがある。</p>
<p>3. 次回開催日について</p> <p>○次回評価監視委員会は、2023 年 2 月下旬に開催予定。</p>	